

「ムサビのデザインVI:みんなのへや」展関連ワークショップ

みんなのへやと ファブリック ムサビ[®]裂織り教室

2016年11月5日(土)

時間 13:00~16:00

対象 高校生以上

講師 美術館スタッフ

定員 15名 ※先着順

参加費 無料

会場 武蔵野美術大学美術館
第10講義室、展示室3

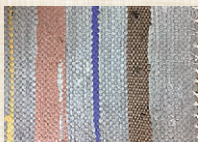
お申込
方法 メールでの事前申込
※詳しくは裏面をご覧ください

私たちの住まうへや。そこでは、住人のライフスタイルや、それぞれの美的感性によって選ばれた家具や食器などが交じり合い、ひとつの空間を織り成しています。

一人ひとりの生活は十人十色であり、ひとつとして同じ部屋などありません。

シリーズ第6回となる「ムサビのデザインVI:みんなのへや」展では、“へや”という極めて私的な空間を、ウィーン、北欧、アメリカ、日本の4つの地域に焦点を当ててご紹介します。時代や国といったフィルターを通して“へや”を見つめることで、風土や資源、技術、気質などに裏付けされた特色が見えてくるかもしれません。ワークショップでは、展覧会から得たインスピレーションを基に、裂織り(※1)という技法でファブリックづくりに挑戦します。布を織りながら、みなさんが見つけた“へや”の魅力を表現してみましょう。

※1 **裂織り**とは…使い古した布を細く裂き緯糸とし、麻糸や木綿布などの経糸とともに織り上げ、衣服や生活用品へと再生させる伝統技法です。丈夫で暖かい裂織りの技法は世界の寒冷地に見られ、日本では青森の南部裂織、また北欧ではポッパナ織などが有名です。



「ムサビのデザインVI:みんなのへや」展関連ワークショップ

みんなのへやとファブリック ムサビ裂織り教室

日時 2016年11月5日(土) 13:00~16:00

対象 高校生以上

講師 美術館スタッフ

定員 15名 ※先着順(定員に達し次第、当館ウェブサイトにてお知らせいたします。)

参加費 無料

会場 武蔵野美術大学美術館 第10講義室、展示室3

※当日は、12:50までに美術館 第10講義室にお集まりください。

お申込方法 参加者の①住所、②氏名(ふりがな)、③年齢、④電話番号、⑤メールアドレスを明記の上、ml_event@musabi.ac.jp までお申込みください。

メール件名は【参加希望-ムサビのデザインVIワークショップ】としてください。

※応募の受付は1通のメールにつき1名とします。

※応募者の個人情報は厳重に管理し、本ワークショップの運営上の連絡にのみ使用いたします。



アドルフ・ロースのへや



北欧のへや



アメリカのへや



日本のへや

開催中の展覧会について

「鈴木久雄—彫刻の速度」

会期 10月17日(月)~11月12日(土)

「ムサビのデザインVI:みんなのへや」

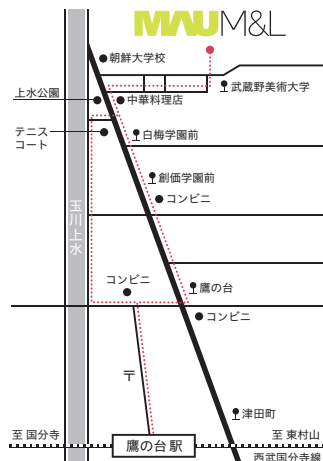
「あかり / AKALI:デザインされた日本の光」

会期 9月5日(月)~11月12日(土)

開館時間 10:00~18:00 (土曜日、特別開館日は17:00まで)

休館日 日曜日、祝日 ※10月30日(日)は特別開館

<http://mauml.musabi.ac.jp/>



交通アクセス

- 西武国分寺線「鷹の台」駅下車徒歩18分
 - 国分寺駅北口から徒歩3分、西武バス「国分寺駅北入口」発、「武蔵野美術大学」下車すぐ(バス所要時間:約20分)
- *お車での来館はご遠慮ください。

お問い合わせ

武蔵野美術大学 美術館・図書館
(担当:内田、鳥越、植松)

〒187-8505
東京都小平市小川町1-736
Email: ml_event@musabi.ac.jp
Tel: 042-342-6003